

令和4年度 研究・調査企画会議 事後評価部会（第1回）

議事概要

1 日時：令和4年8月1日（月） 13：25～16：40

2 場所：食品安全委員会中会議室（Web 会議システムを利用）

3 出席者（8名）五十音順

圓藤 陽子 圓藤労働衛生コンサルタント事務所所長

◎岡部 信彦 川崎市健康安全研究所所長

鬼武 一夫 日本生活協同組合連合会品質保証本部総合品質保証担当

眞鍋 昇 大阪国際大学教授（学長補佐）

丸井 英二 人間総合科学大学教授

宮崎 茂 一般財団法人生物科学安全研究所参与

横田恵理子 慶應義塾大学薬学部准教授

四方田千佳子 神戸薬科大学客員教授

（◎：座長）

その他、食品安全委員会から山本委員長ほか3名が、事務局から鋤柄事務局長ほか8名が出席した。

4 議事概要

（1）令和3年度終了研究課題の事後評価（ヒアリング審査）

○ 令和3年度に終了した研究課題（10 課題のうち5 課題）の成果について事後評価を行うため、各課題の主任研究者に対しヒアリング審査を実施した。

<事後評価ヒアリング審査対象課題>

- ・ ベイズ推定を活用したベンチマークドーズ法の評価手法検討と国際動向に関する研究
- ・ *In silico* 手法の導入による食品関連化学物質の肝毒性予測の精緻化に関する事例研究
- ・ ベンチマークドーズ法によるアレルギー症状誘発確率の検討
- ・ 認知心理学を応用した中学生・高校生を対象とした食品安全に関する理解促進プログラム(教材)の開発
- ・ 家畜由来薬剤耐性菌の水圏・土壌環境を介した野菜汚染の定量評価およびヒトへの伝播に関する研究

（2）食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の令和3年度追跡評価結果について（報告）

令和4年1月21日に開催された研究・調査企画会議プログラム評価部会における追跡評価の結果が報告された。

—以上—

(注：本部会は個別具体的な研究者や研究課題名及び研究の内容に言及して議論が行われることから、非公開で行った。このため、本会議の議事概要についても、それらが特定されない形で公表するものである。)